

2年	科目	国語Ⅱ	講義	通年	担当	芳賀 多美子
全学科共通		Japanese II	必修	2履修単位		HAGA Tamiko
授業の概要						
論理的な文章や文学的な文章に加え、現代の社会生活で必要となる実用的な文章も取り上げ、文章などを読んで考え、評価、批評し、自分の考えを効果的に表現する活動、つまり情報を使いこなす活動を、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの言語活動を通して行う。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)	実践指針 (プログラム対象科目のみ)		実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)			
授業目標						
<ol style="list-style-type: none"> 近代以降の様々な文章的確に理解し、適切に表現することができる。 思考力や想像力、認識力を伸ばし感性や情緒を育むことができる。 進んで読書して国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養うことができる。 						
授業計画						
第1回	ガイダンス	教育目標・授業概要・評価方法等の説明				
第2回		「国語」について				
第3回		随想「心、言葉、きずな」松沢哲朗				
第4回		随想「さくらさくらさくら」俵万智				
第5回		言葉の扉—言葉は変わる				
第6回		評論「科学的であるために」森博嗣				
第7回		評論「科学的であるために」森博嗣				
第8回	前期中間試験					
第9回		評論「『ふしぎ』ということ」河合隼雄				
第10回		評論「『ふしぎ』ということ」河合隼雄/考える楽しみ—「ふしぎ」に驚く心				
第11回		小説「みどりのゆび」吉本ばなな				
第12回		小説「みどりのゆび」吉本ばなな				
第13回		小説「ナイン」井上ひさし				
第14回		小説「ナイン」井上ひさし				
第15回	前期末試験					
第16回		詩「一つのメルヘン/I was born/ふうふう紙を…」				
第17回		詩「一つのメルヘン/I was born/ふうふう紙を…」				
第18回		詩「一つのメルヘン/I was born/ふうふう紙を…」				
第19回		短歌「信濃路」				
第20回		短歌「信濃路」				
第21回		小説「山椒魚」井伏鱒二				
第22回		小説「山椒魚」井伏鱒二				
第23回	後期中間試験					
第24回		小説「旅する本」石田衣良				
第25回		小説「旅する本」石田衣良				
第26回		評論「安心について」廣淵升彦				
第27回		評論「安心について」廣淵升彦/考える楽しみ—言葉なんていらんない?				
第28回		「塩一トンの読書」須賀敦子				
第29回		小説「こころ」夏目漱石				
第30回		小説「こころ」夏目漱石				
第31回	後期末試験					
第32回	まとめ	試験解説/1年間のまとめ/授業評価				
評価方法と基準	4回の試験の平均を80%、課題提出を20%の重みとして評価する。					
教科書等	『新編現代文B』(東京書籍) 『新編現代文B 学習課題ノート』(東京書籍) 『新訂最新国語便覧』(浜島書店)					
備考	<ol style="list-style-type: none"> 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。 					